

3 中学部の生活

①目標

- ・明るく健康でたくましい心と体を育てる。
- ・自分の課題や仕事を分かって、精一杯取り組める生徒を育てる。
- ・集団の中で仲間と協力し合える生徒を育てる。

②日課表 (新型コロナウイルス感染症予防対策のため、変更になる場合があります。)

時 程		月	火	水	木	金
9:00 9:50	1	日常生活の指導 (着替え・排せつ・朝の学習・朝の会・言語活動・外国語を含む)				
10:00 10:50	2	作業学習	国語/数学	作業学習	国語/数学	作業学習
11:00 11:50	3	特別活動 /自立活動	保健体育/ 自立活動	保健体育/ 自立活動	保健体育/ 自立活動	総合的な学習 の時間/道徳
12:00 13:10	4	日常生活の指導 (食に関する指導、排せつ)・昼休み				
14:00 14:45	6	日常生活の指導 (着替え・帰りの会を含む)		13:45 下校	日常生活の指導 (着替え・帰りの会を含む)	

*作業学習では「木工班」、「紙工班」、「農耕班」に分かれて学習に取り組みます。

③各教科

国語・数学

- ・日常生活に必要な国語の理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを活用する能力と態度を育てる。
- ・日常生活に必要な数量や図形などに関する初歩的な事柄についての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる。
- ・集団への参加や人との関わりの基礎に関する力の向上を図る。

音楽

- ・歌唱、合奏、ダンス等を通して、音楽を感じ取り楽しむ力を育てる。

美術

- ・造形活動を通して、表現及び鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う。

体育

- ・持久走、水泳、球技等の運動を通して、楽しさを味わいながら、体力の向上や運動技能を高め、最後までやり抜く力を育てる。

④各教科等を合わせた指導

日常生活の指導

- ・社会生活に必要な知識や技能を身につけるとともに、着脱、食事、排せつ等基本的な生活習慣の向上を図る。言語活動は、係の発表や帰りの会の振り返り、読書等を行う。

生活単元学習

- ・生徒の実態に即した内容を単元化し、継続した活動に取り組むことで経験の拡大や自発性を促す。

作業学習

- ・製品作りを通して、意欲・態度・技能を育て自分から活動できる力を養う。
- ・継続性のある活動を通して見通しをもち、友達と協力して製品作りに取り組む姿勢を育てる。

⑤特別の教科

道徳

- ・自分の役割を理解し、節度ある生活をする。
- ・他の人の立場を理解し、互いに協力し合う。
- ・自他の生命を尊重し、人を思いやる気持ちを育てる。

⑥領域別の指導

特別活動

- ・学級、学年、その他の集団での活動を通して、思いやりの心や協力し合う態度、責任をもってやり遂げる態度等、心身の調和のとれた発達を図る。

自立活動

- ・生徒一人一人の心身の障害の状態や発達段階、経験の程度を把握し、運動機能（歩行、作業等）や言語、心理、健康面での障害による困難の軽減や改善に努め、調和的発達の基盤を培う。

総合的な学習の時間

- ・動物や植物等身近な自然に主体的に触れる中で、自ら課題を見つけ、問題を解決していこうとする態度を育む。
- ・職業や身近な仕事について知り、将来の進路に向けて体験的な活動を経験する。
- ・ものづくりや興味・関心のある学習に主体的に取り組むことで、生産活動や余暇活動への喜びを高める。複数教員で指導するとともに、必要に応じて地域の人材を活用する。

その他

〈生徒指導〉

- ・日常生活に必要な生活習慣を身につける。
- ・作業学習をはじめ、様々な学校生活の場面で自分から活動できる意欲や態度を育てる。
- ・卒業後の生活を見据え、社会に目を向けられるように興味関心を広げる。

〈進路指導〉

- ・作業学習における製品作りを通して、一人一人の作業的能力を把握するとともに、働くことに対する基本的な技能・知識・意欲や態度を育てる。
- ・教育相談を通じ、生徒の将来や保護者の悩み、要望等を把握し、社会生活能力及び日常生活能力の向上を目指す指導を行う。
- ・進路先見学、高等部作業学習体験等を通して、卒業後の進路について意識の向上を図る。